

ジャストフレア

「溶接」を必要としない
ジャストフレア工法

ジャストフレアは 溶接を使わずに鋼管の管端部分を直接ツバ出しができる加工機です。



環境・健康障害要因を大幅低減

強度と耐震性に優れた接合性能

特長

- 配管用鋼管の管端を外側に90度に折り返す、フレア加工機械(つば出し成形)です。
- JF-350型は口径350Aまで加工が可能です。
- 炭素鋼钢管、ステンレス钢管、圧力配管用钢管の加工が可能です。
- ボタンのみの簡単操作なので、特殊技能や熟練工は不要です。
- 安定して高品質なつば出し加工が可能です。

仕様

【重量】

本体 1,880kg

クランプチャック収納時 約2,130kg

【電源条件】

三相 200V 9.7kw

40A以上の単独ブレーカー(発電機の場合は16kw以上)

【加工能力】

SGP 50A^{*1}~300A^{*2}

STPG 50A^{*1}~200A

ステン S/10 50A^{*1}~350A

*1 クランプチャック50A(オプション)が必要です。

*2 仕様追加調整(オプション)が必要です。

適合

- 日本水道钢管協会WSP071-2009
『管端つば出し钢管継手加工・接合基準』
- 日本ステンレス協会SAS363-2005
『管端つば出しきてんれす钢管継手』
- 日本国土交通省 平成22年度版
公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)

受け台もレンタル可能!



◀溶接用
パイプスタンド



◀ステンレス製
ポール受け



ツバを持つことで安全に
調整作業が行えます



脚は折り畳み式で
持ち運びに便利です

▲ポール受け対応ヘッド
▲安定した堅牢スタンド



総合レンタル業のパイオニア

西尾レントオール株式会社